

『ICT&データサイエンスのリテラシー』に誤りがございました。
お詫び申し上げますとともに、下記のように訂正いたします。

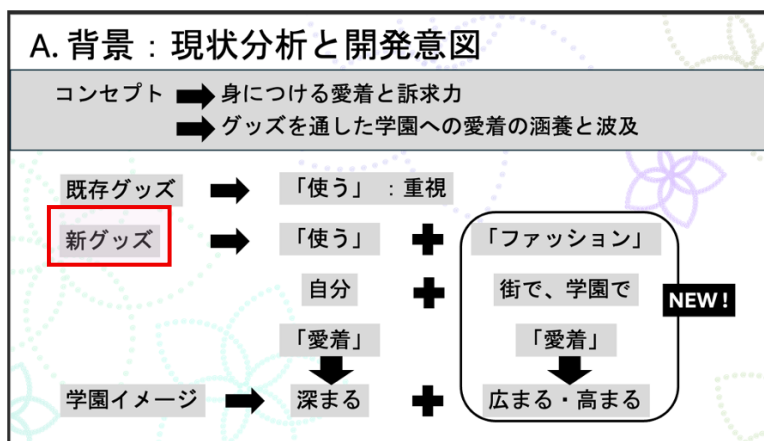
法律文化社。

<2026 年 10 月 21 日 1 を追加 以後の番号送り>

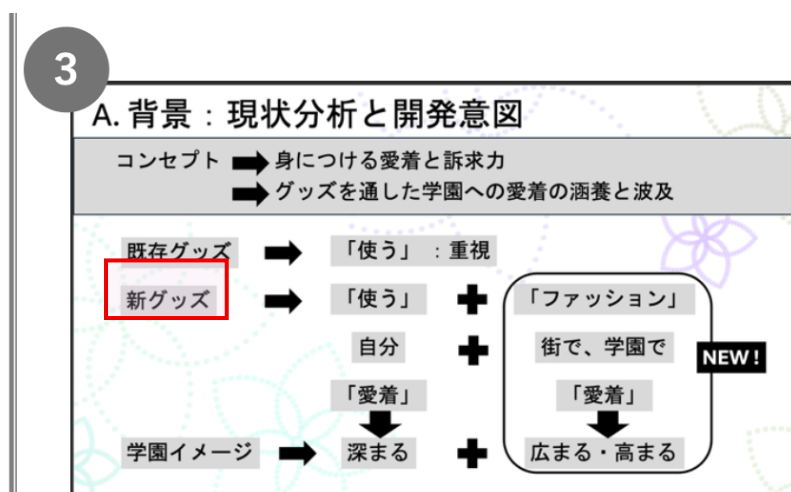
1. (a)第 VI 章 実習（右ページ）(d) 2 4）（1 1 3 ページ） スライド画像
 - (b)第 VI 章 実習（右ページ）(e) 2 6）（1 1 5 ページ） スライド画像
 - (c)第 VI 章 解説（左ページ）(VI-2)（1 1 6 ページ） スライド画像 2 枚
- 全て 2 つ目の「既存グッズ」 （正）「新グッズ」

(a)のスクリーンショット

24) 必要に応じ背景画像を入れておく（入れなくても良い）。↩



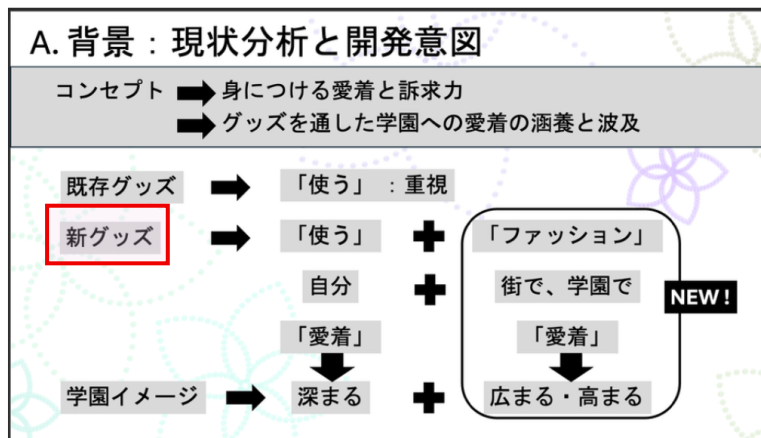
(b)のスクリーンショット



つづく

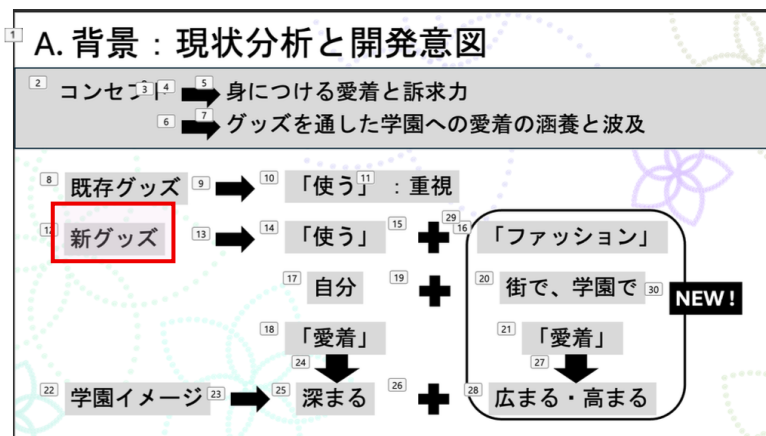
(c) のスクリーンショット

下の「A. 背景」のスライドを見ると、「NEW!」の黒枠の辺りが若干分かりにくい。話しながら、キーワードなどを1つずつ出していった方が、良さそうである。



話す内容を考えながら順番を付けると、以下のスライド内の番号になるだろう。

* アニメーション効果は付けすぎると話すタイミングとずれたり、逆効果になるので、注意する。



つづく

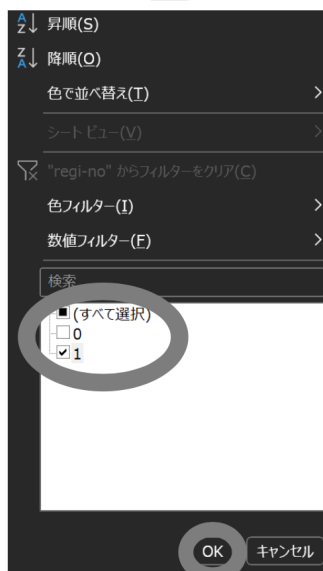
2. 第 IX 章 実習（右ページ）（c） 6）（167 ページ） 補足

「Mac の場合、ダイアログ以外の所をクリックする」と、ダイアログが閉じます。

(c) フィルターでグッズ売り場のレコードだけを抽出

- 4) データの一部（1つ目の「万年筆」など）をクリックし、[データ]の中の[フィルター]（）をクリックすると、項目名に  が付く。

- 5) [regi-no]の  をクリックして、パネルで[すべて]をクリックして一度すべてのチェックを外し、学園グッズ売り場のレジを表す[1]をクリックしてチェックを入れる。自動適用が設定されていたら、自動的に学園グッズ売り場[regi-no=1]のレコードのみ表示される（下図は一部のみ）（自動適用でない場合は[OK]）。



no	date-time	regi-no	item-co	item	price	tot	p	bill-no
49616-00001	2035/11/03 10:01:2	1	101	106 万年筆	1150	1150	0	320022
49616-00001	2035/11/03 10:01:2	1	101	106 万年筆	1150	2300	0	10082
49616-00003	2035/11/03 10:02:5	1	101	101 クリア・フォルダー	120	120	1	10082
49616-00005	2035/11/03 10:05:4	1	101	107 チャーム	700	700	1	10082
49616-00007	2035/11/03 10:07:1	1	101	107 チャーム	700	700	0	320022
49616-00009	2035/11/03 10:08:3	1	101	107 チャーム	700	700	0	320022
49616-00014	2035/11/03 10:14:2	1	101	107 チャーム	700	700		
49616-00014	2035/11/03 10:14:2	1	101	103 マウス・パッド	580	1280		
49616-00014	2035/11/03 10:14:2	1	101	107 チャーム	700	1980	1	10082
49616-00016	2035/11/03 10:17:1	1	101	107 チャーム	700	700	3	12
49616-00018	2035/11/03 10:18:4	1	101	107 チャーム	700	700	2	98880
49616-00020	2035/11/03 10:20:1	1	101	101 クリア・フォルダー	120	120		
49616-00020	2035/11/03 10:20:1	1	101	107 チャーム	700	820	1	10082
49616-00023	2035/11/03 10:23:0	1	101	104 CD	920	920	3	12
49616-00025	2035/11/03 10:25:5	1	101	107 チャーム	700	700		
49616-00025	2035/11/03 10:25:5	1	101	107 チャーム	700	1400		
49616-00025	2035/11/03 10:25:5	1	101	106 万年筆	1150	2550	3	12
49616-00027	2035/11/03 10:28:4	1	101	107 チャーム	700	700	3	12
49616-00028	2035/11/03 10:30:1	1	101	101 クリア・フォルダー	120	120	1	10082
49616-00030	2035/11/03 10:31:4	1	101	107 チャーム	700	700	0	320022
49616-00031	2035/11/03 10:33:0	1	101	103 マウス・パッド	580	580	2	98880

- 6) 確認ができたなら、フィルターの設定ダイアログ（ウィンドウ）を[OK]で閉じておく。
 （Mac の場合、ダイアログ以外の所をクリックして閉じておく。）

3. ★ 第 IX 章 実習（右ページ）（j） 40）（173 ページ） 訂正

（誤）右下の[Value]ボックス

（正）右下の[値]ボックス

（誤）[regi-no]をドラッグして

（正）[Sum of regi-no]をドラッグして

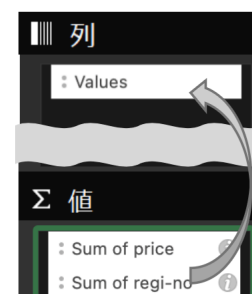
(j) カフェ混在データで販売実績

- 38) [データ]シートを選び、一番下の[price]の合計（subtotal の計算結果）を[delete]キーで消去する。データの1つをクリックし、フィルターを解除しておいてから、[挿入]の中にある[ピボットテーブル]（）をクリックする。

- 39) ダイアログに[OK]で答え、右上の項目で、[regi-no]、[item]、[price]をクリックしてチェックを入れると、表が表示される。

- 40) [regi-no]まで合計されているので、右下の[値]ボックスにある[Sum of regi-no]をドラッグして、上の[列]ボックスに入れる。

- 41) シート名を、それぞれ(i)[ピボット]と(j)[全データピボット]とし、上書き保存をしておく。



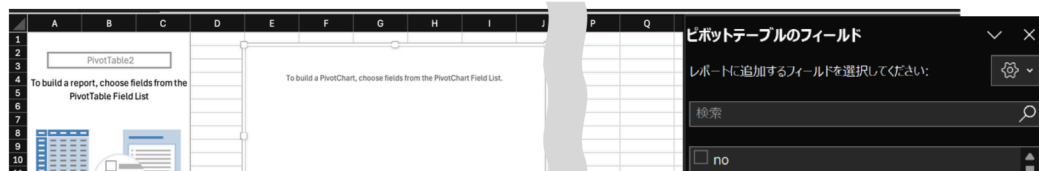
つづく

4. ★ 第IX章 実習（右ページ）（k）42）（175ページ） 訂正

（誤）[データ]シートを選び、 （正）[グッズ分析]シートを選び、

（k）学園グッズ販売レコードのピボットグラフでの分析

- 42) [グッズ分析] シートを選び、上のレコード（学園グッズ販売のみのデータ）の一部（A2など）をクリックして選択しておく。
- 43) [挿入]の中での[ピボットグラフ]（) をクリックする。
- 44) ダイアログにデータ範囲と作成先（新規シート）が選ばれていることを確認し、[OK]。
- 45) するとピボットテーブルを作成する時と同じような画面となるが、グラフ領域が追加されている。



5. ★ 第X章 実習（右ページ）（e）（187ページ） 訂正

（誤）「20800」 （正）「208000」

（e）①の表で、Dさんの回答、[208000]を「1000000」に

- 10) 「D7」のセルを選択し、上から「1000000」を入力し、[enter]キーを押す。

4	Dさん	1000000
5	Eさん	19000

小数点以下の表示は、セル幅によって異なる。

- 11) ①の表および②の表の平均が再計算される。
それぞれ①「53880」、②「79235.29412」となる。

①ソース	バイト代 (円)	②0抜き	バイト代 (円)
1 Aさん	21000	1 Aさん	21000

6. ★ 第X章 実習（右ページ）（g）（189ページ） 訂正

（誤）（次の左（実習）ページ （正）（次の右（実習）ページ

（g）分散や標準偏差を求める。（次の右（実習）ページに、結果を示している。）

式の中でセル「D7」などはクリックして入力し、「\$」マークは[F4]（[Fn]+[F4]）で付ける。

- 15) 平均は求められているので、残りは、偏差、偏差の二乗、偏差の二乗の合計、分散、標準偏差の順で計算をしていく。その後、関数で求める。blue チームから始める。
- 16) 偏差：「E7」のセルを選択し「=D7-D\$13」と入力し[enter]を押す。red チームの表にコピーして貼り付けられるように、「\$」マークを工夫して付けている。[E7]の結果は、「-4」となる。

以上